

社会的情勢や課題

社会の課題・情勢

- ・ 少子高齢化、人生 100 年時代、新興感染症や環境問題の深刻化等への対応。
- ・ Society5.0 に向けての社会変革への対応。
- ・ 学習指導要領の方針への対応。※ 主体的・対話で深い学び（アクティブラーニング）を重視、3つの資質・能力（知識・技能 / 思考力・判断力・表現力 / 学びに向かう力・人間力）の育成。

蒲郡市の課題・計画

- ・ 市民の自然科学に関する意識向上のため展示機能の充実が求められる。
※ 第5次蒲郡市総合計画
- ・ 教育・学習機能の充実のほか、学校との連携強化が求められる。
※ 蒲郡市生涯学習推進計画 2022
- ・ 自然科学をベースに、多世代にわたる市民・利用者の多様な活動拠点が求められる。
※ 社会教育4施設のあり方

生命の海科学館の展示の課題

- ・ 世界的に見ても貴重な資料があるにも関わらず、その魅力を伝えきれていない。
- ・ 専門的な情報が多く、充実している反面、一般市民にとっては難しい印象を持ちやすく、興味が得られにくい。
- ・ 展示への関心が持続しにくい展示構成や手法となっている。

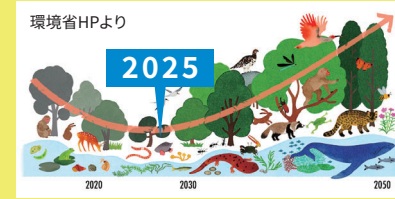
課題解決が急務な根拠

未来を担う人材の輩出を目指すなら、
みらいキャンパスと連携した整備計画ができる、今！

生命史や蒲郡の環境・生態系を軸とした地域学習の先導的な実践拠点として整備することで、共創的活動を行うみらいキャンパスとの相乗効果が期待でき、未来を担う人材育成の効果を最大限に高めることができる。

ネイチャーポジティブの実現に向けて学ぶなら、今！

生物多様性の負の流れを回復させる転換期として、「ネイチャーポジティブ」の考えを専門的に学び、実践へと導く場が求められている。



長期的視点で、
コストの低減につげるなら、今！

開館後 26 年が経ち、設備機器更新の時期が来ている。ランニングコストが増大することへの懸念もあるため、早急な整備検討が必要。

改修における6つのビジョン

当館が開館してから 26 年以上経ち、求められる教育方針や地域の中での役割が大きく変化している中で、現状を早急に打開し、今すぐ更新を行う必要があります。

主体的な学びや社会を生きる力の育成を重視しながら、蒲郡市の環境教育・地域教育の拠点機能や、市民が訪れたい魅力ある展示計画に配慮し、以下の6つのビジョンを設定します。

- vision 1 主体的な学びに誘う展示へ
- vision 2 市民が魅力的に感じ、何度も来たい施設へ
- vision 3 みらいキャンパスと連携し、地域学習の先導的な実践拠点へ
- vision 4 ネイチャーポジティブにつながる先進的環境教育の場へ
- vision 5 資料の価値や魅力が伝わる展示へ
- vision 6 研究者との連携により、深い学びと刺激的な発見がある場へ

展示のポイント

科学者の思考プロセスに基づく探究体験や、最新のデジタル技術、環境教育で未来を思考する展示、科学者や学校団体との連携展示など、以下の6つを劇場型展示のポイントとして整備します。

新たな体験 “仮説”を調査する科学者体験を提供し、主体的で深い学びを実現する！

- ・ 科学者の思考に合わせた「仮説」→「調査」→「考察」のプロセスが体験できる展示をつくります。学習指導要領が掲げる“アクティブラーニング”を実現し、知識の習得や、思考力、学びに向かう力を育むことで、未来の科学者の輩出につながる展示を目指します。

: vision 1 vision 5 に対応

環境教育の場 蒲郡の現在の生命を学び、未来の生命を考える意識を育む！

- ・ 今の蒲郡に生息をする動植物などの生命を紹介しながら、関連する環境問題を伝え、未来の環境や生命について考えるきっかけをつくります。

: vision 3 vision 4 に対応

最新技術 最新のデジタル技術を導入。来館者が魅力の発信と共有ができる展示へ！

- ・ インカクジラやクビナガリュウなど館所有の主要な資料は、AR・VR・XRなどの最新デジタル技術を組み合わせることで、資料への関心を高めるとともに、フォト機能も加え、他者に魅力の発信・共有ができる展示とします。

: vision 2 vision 5 に対応

学校連携 展示と連動した学習ツールで、学校連携を強化！

- ・ 総合的学習や探究学習での利用など、市内小・中学校の教育方針に合わせて、主体的な学びを軸にした学習プログラムと学習ツールを開発します。開発段階では、学校団体によるプレ体験なども検討します。

: vision 2 に対応

他施設連携 みらいキャンパスとの連携で一体的な地域学習の場へ！

- ・ みらいキャンパスでの活動と連携を図り、相互の情報提供を可能にすることで、みらいキャンパスではできない体験学習の場として機能させます。

: vision 3 に対応

科学者連携 専門家や研究者等との連携で深い学びを提供！

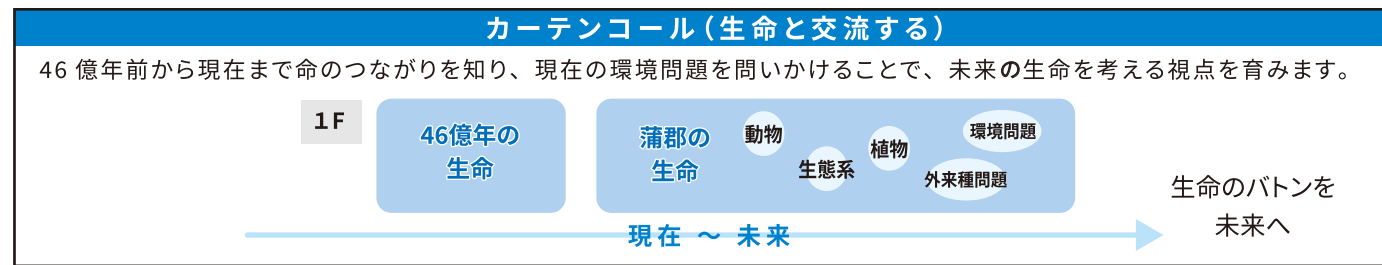
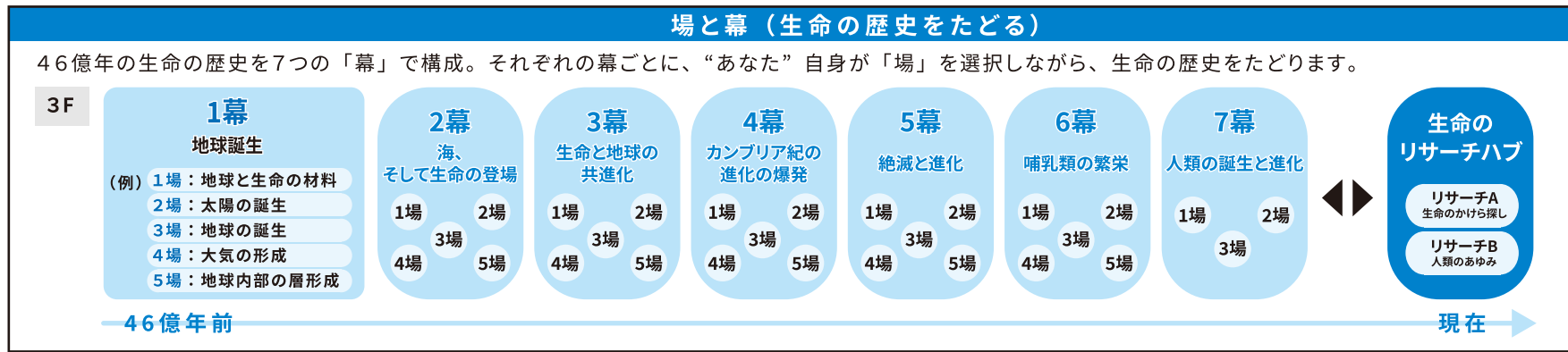
- ・ 専門家や研究者等と連携した展示コーナーを新たに設置。科学者を身近に感じながら科学的情報に触れられることを通して、理系分野への進出をはじめとした、将来の自分の姿を思い描ける展示をつくります。
- ・ 更新しやすい仕組みを導入し、何度も来たい展示にします。

: vision 6 に対応

展示展開の考え方と構成

舞台の主人公のように展示を巡りながら学びを深め、成長も促す全国初の展示アプローチ 劇場型展示「いのちとあなたのものがたり」へリニューアル！
その舞台として、「場と幕」と「カーテンコール」の2つの魅力的な展示空間をつくります！

劇場型展示



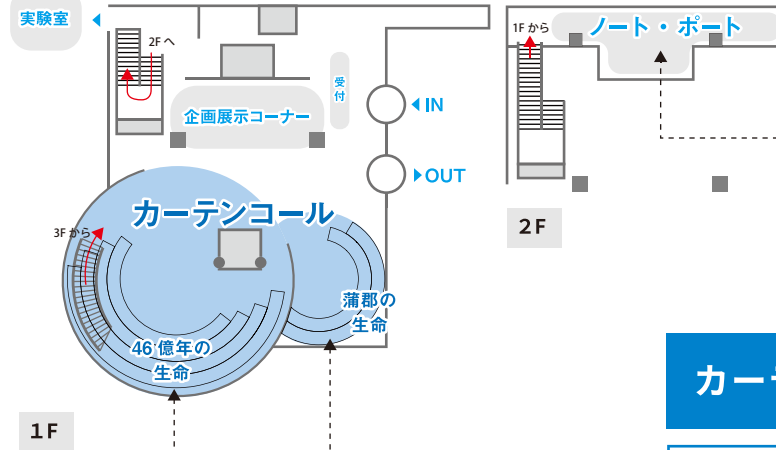
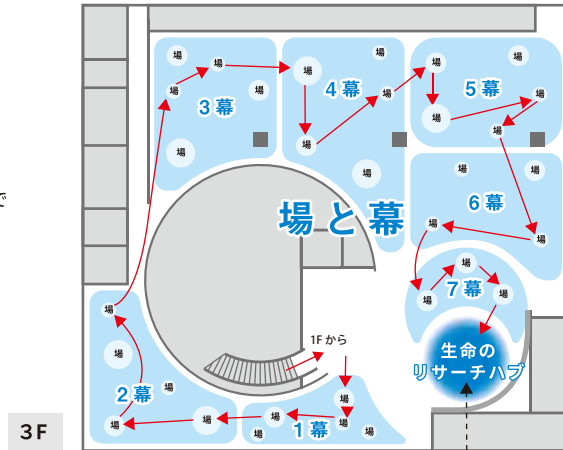
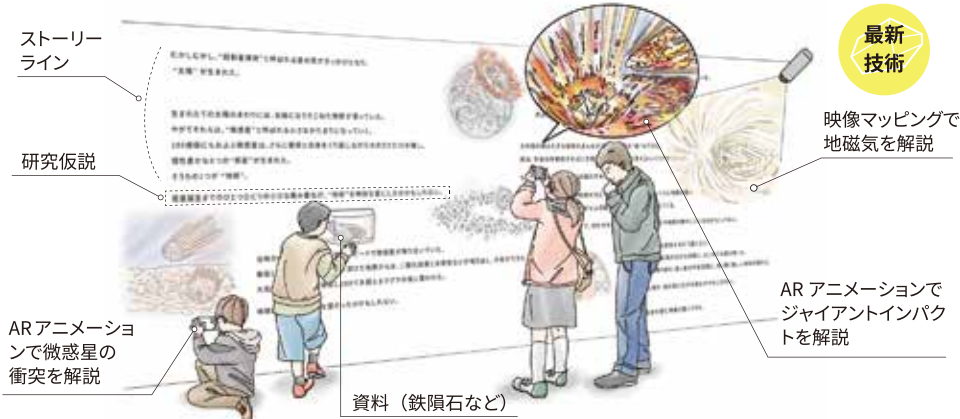
ゾーニングと展開イメージ

3F「場と幕」では、壮大な生命の歴史の舞台を自由に回りながら、来館者自身の興味関心に応じたオリジナルのものがたりを創っていきます。訪れるたびに新たな気づきや奥深さを発見することができます。

1F「カーテンコール」では、吹き抜けに配置した大階段にかつての生命や蒲郡の生命が勢揃い。生命が抱える環境問題を問いかけ、未来の生命や環境を考えることにつながっていきます。

幕

生命の歴史を、インタラクティブな体験を伴うストーリーラインで表現！興味をひきつけながら理解を深めることができる、高い学習性が期待できます。



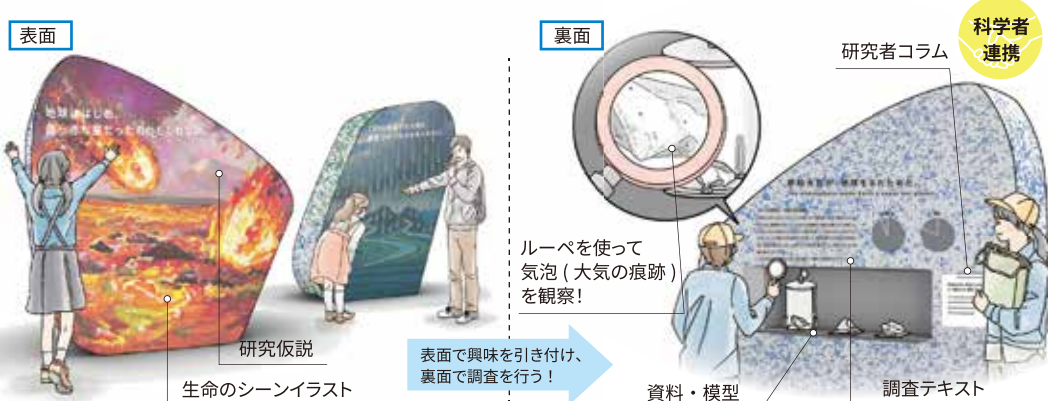
学校連携

ノート・ポート

科学の思考プロセスへと導く補助ツールとして、展示と連動した「仮説」「調査」「考察」の一連の体験が記述できるオリジナルのノートを整備。学校団体と連携を図った「みんなの研究ノート」も用意！

場

生命の歴史的シーンを描く巨大な「生命のシーンイラスト」の中を巡っていく、インパクトのある空間をつくります。「研究仮説」で好奇心を促して、その裏側の情報を「調査」「考察」する一連の「リサーチ体験」が特徴です。



7幕 生命の Research Hub

①「研究仮説」を提示
「3億6000万年前のわたしは、両生類かもしれない。」
生命のつながりをフィールド調査!
調査の考察を報告へ!

②「場」を調査し、生命とのつながりを考察
5幕3場: 魚類の陸上がり
46億年の生命のバトンリレーを紹介する「つながりビジョン演出」

③考察を回答すると、解説映像とつながりビジョン演出が上映。

「生命の Research Hub」は、「あなた」を主役とした視点で、「あなた」と生命のつながりを紐解く拠点。提示された「研究仮説」をもとに、3F展示エリア全体を調査、考察を深めます。

カーテンコール

かつての生命や蒲郡の生命が「交流の大階段」に勢ぞろい。あなたも生命の一員としての視点から、蒲郡の環境や生命の未来を考えます。

交流の大階段

生命のひきだし 環境教育の場

かつての生命や蒲郡の生命と隣り合える大階段
環境の変化と生命の進化・絶滅に関する思考を深める「生命のひきだし」

リニューアル全体の流れ

実施年度	令和6年度（2024年度）	令和7年度（2025年度）	令和8年度（2026年度）	令和9年度（2027年度）	令和10年度（2028年度）以降
基本工程	展示改修調査業務	展示改修計画業務	展示改修設計業務	展示製作業務	リニューアルオープン
想定事業費 （税込）	実績 484,000円	実績 6,468,000円	予算額 49,700,000円	概算見込み 906,367,000円	
庶務関係	<ul style="list-style-type: none"> ●基本計画者の選定準備 ・展示業者 	<ul style="list-style-type: none"> ●基本計画検討委員会等検討（※必要に応じて） ●設計者の選定準備 ・展示業者 	<ul style="list-style-type: none"> ●設計者選定 ●展示製作業者選定準備 ・展示業者 ●国庫補助金申請等関係事務 	<ul style="list-style-type: none"> ●展示製作発注 ●展示記録作成事務 ●リニューアル準備 ・見積り、手順等確認 ●国庫補助金申請等関係事務 	<ul style="list-style-type: none"> ●記念式典計画・準備 ●資料移設・リニューアルオープン
展示関係	<ul style="list-style-type: none"> ●事業スケジュール管理 ●展示改修調査業務 ・現状課題の把握・整理 ・リニューアルにおける方向性の検討 ・イメージスケッチの作成 ・整備スケジュール及び概算事業費の算出 	<ul style="list-style-type: none"> ●事業スケジュール管理 ●展示改修計画策定業務 ・基礎的条件の整理（関連計画等の整理） ・展示基本方針の検討 ・展示テーマ及び展示構成の検討 ・展示ゾーニング、空間イメージの検討 ・展示室内パースの作成 ・事業工程表の作成 ・事業費概算の算出 ●設計与件 	<ul style="list-style-type: none"> ●事業スケジュール管理 ●展示改修設計業務 ・展示コンセプト ・展示シナリオ ・空間構成計画 ・動線計画 ・演出計画 ・平面・立面・展開図 ・意匠図 ・詳細図 ・グラフィック図 ・映像シノプシス ・映像音響、情報システム図 ・模型造形図 ・電気他設備図 ・展示設計予算書 ●設計業務の参考資料等の供与 ●国庫補助金申請等関係事務補助 ●その他 ・関係法令対策 	<ul style="list-style-type: none"> ●展示製作対応 ●展示製作監理業務委託処理 ●常駐監理業務委託処理 ●施工図の確認・承認 ●施工者・設計監理者との調整 ●中間検査立ち会い ●展示保守・維持管理対応 ●国庫補助金申請等関係事務補助 ●工場検査立ち会い ●列品 ●最終検査 ●搬入資料の燻蒸 	
<p>※特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定事業費については、令和7年度業務で概算で算出した金額となります。 ・展示製作費につきましては概算金額であり、展示設計業務を通じて詳細な金額を詰めていく必要がございます。 ・建築の改修等は含んでいません。 					